

## 目標達成計画

作成日：平成 23 年 11 月 18 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 |      |   |  |  |            |
|----------|------|---|--|--|------------|
| 優先順位     | 項目番号 | 現状における問題点、課題  | 目標   | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容   | 目標達成に要する期間 |
| 1        | 12   | 重篤化した際には個別に対応し、家族理解を得ている現状を評価するが、今後は、事業所の方針を明確に文章化し、利用者の安心と安全、さらに家族の気持ちをくみ取ったケアの実現に向けて定め、解決していく | <ul style="list-style-type: none"> <li>・入居・退居の流れの見直し・それについての文章化</li> <li>・入居・退居基準についての見直し・それについての文章化</li> <li>・契約書及び重要事項説明書の見直し・修正</li> </ul>                              | <ul style="list-style-type: none"> <li>① 上司との相談・業務内容改善のための働きかけ</li> <li>② 入居・退居の流れを見直し、マニュアルを作成する</li> <li>③ 書類の見直し・改善・修正・市役所への提出</li> </ul>                           | 1年         |
| 2        | 13   | 定期的に避難訓練は実施しているが、事業所の周辺には塀があり、夜間は同一法人の職員が少ない現状である。今後はより実践的な夜間の避難方法やルート確保の取り組みをおこなうようにする。        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・夜勤帯の避難方法やルートの確保について、職員間で検討・マニュアル作成</li> <li>・運営推進会議等で、災害時の避難協力を近所の方にお願ひする。また、一緒に避難訓練を受ける。</li> <li>・法人側にも体制について、検討してもらう</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>① 職員会議にて話し合い、マニュアルを作成する</li> <li>② 近隣の方及び運営推進会議メンバーに避難訓練を一緒に受けてもらう</li> </ul>   | 1年         |
| 3        |      | 実施経過や課題の記録を行うことで、職員一人ひとりが問題意識を持って介護計画作成ができるよう、全職員が研修の機会を持つ事を試みる                                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護計画の作成を試みる</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員とともに担当者会議に出席。家族の要望や本人の希望を引き出し、それによって内容をまとめる</li> </ul>   | 1年         |
| 4        |      | グループホーム事業所連絡会の設置を希望し、市に働きかけているが、実現には至らない。事業所としてできることを発信し続けることで、互いに協力できる関係になるようにしたい。             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・市との連携</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的に連絡し、いろんな相談を試みる。</li> <li>・それらの返答に対し、返事をもらう事で、他のグループホームでの解決の仕方も伺ったりしながら、話し合いの場を設けられうように、市役所のおぜん立てのもと、行なえるようにしたい。</li> </ul> | 1年         |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。